本紙の見解

《名手に導かれ、重賞連勝！》

今年に入り、控える形から脚を使えるようになったグリム。鞍上が競馬を教え、成長した今なら先行争いを前に見て手頃な位置で流れに乗れる。また交流重賞で常に馬券圏内を確保しているのだから札幌ダ千七に替わる点に不安もない。ハナ固執型が揃い、展開利が見込めるモズアトラクション、サトノティターンの台頭に要注意。

《先行激化》内からマルターズ、ドリームが飛び出し、これにリアンも加わって競り合いに発展。ペースは速く、差し・追い込み型の浮上に注意。

展開 1 3 逃げ / 1 4 2 好位 / 1 2 1 3 5 10 中団 / 7 11 6 8 後方 / 4 9

最新 厩舎Lポート

11R 馬単 12⇄4 / 12⇄6 / 4⇄6 / 12⇄14 / 12⇄3 / 12⇄8 / 12⇄7 / 4⇄14 本紙

◎グリム

〔野中師〕行きたい馬を行かせてジョッキーがうまく誘導してくれた。そのまま函館に移動したい。食いが良くて調整は順調。1週前にしっかり追って直前は終い重点。いい感じに仕上がった。ゲートが速く、スピードの持続力もあり、距離に融通も利く。秋へ向けていいレースができれば。

3連単F 36点 12 4 6 ▼ 12 4 6 14 ▼ 12 4 6 14 3 8

〔評価〕重賞で④着以下は不利があった1戦のみ。前々走は砂を被り揉まれても②着。心身とも成長。

○モズアトラクション

〔河北助手〕前走は意識的に早目のスパート。ゲ差届かなかったが、収穫ある内容だった。その後も順調だし、先週、ある程度やったので水曜は反応を確かめた程度。いつ動きだった。行く馬が多い今回は展開も向きそう。金曜の雨が少しでも早く乾いて良馬場になれば。

〔評価〕3走前の①③着は続く帝王賞でワンツー。決め手に磨きをかけ、急流なら末脚一閃も可能。

○サトノティターン

〔上原助手〕中山で重賞を勝ったように小回りの札幌に替わるのは問題ありません。気難しい面が解消してきているし、力を出し切れれば、通用していいですよ。

〔評価〕前々走は鞍上がモタれるのを矯正しながら直線一気。鉄砲は利く気性。体に太目もない。

○リアンヴェリテ

〔山本助手〕輸送減りするので前走後はすぐ札幌へ。減った体も回復したら体調は良さそう。鞍上もこの馬のことを分かっているので、あとは同型との兼ね合いが鍵になる。

〔評価〕千通過60秒を切るペースで逃げ切り連勝。前々走はレコードに0秒3差。時計勝負もOK。

○ドリームキラリ

〔廣岡助手〕スンナリ行けたにせよ59キロだったし、強い内容。函館を予定も一頓挫あって直行に。完調と言えないし、同型もいるが、力を出し切れる展開に持ち込めれば。

〔評価〕千四、59キロの前走でもハナと速力健在。過去2年の当競走で③②着。行き切れば止まらぬ。

○メイショウスミトモ

〔永戸助手〕前走は枠順や斤量など好条件が揃ってすべてがうまくいきました。その後も体は増えてきませんが、あれで走れたので問題ないでしょう。年齢的にズルくなっているので追い切りは気

札幌 11 発走 15:25

WIN5 対象3

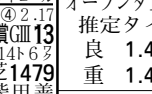
第24回 エルムステークス(GⅢ)

(3歳以上、オープン、(指)、(国)、別定)

馬番・枠番 / 母母の父 / 父 / 馬距離適性 / 毛色 / 産地名 / 生産者日 / 生年 / 性 / 年齢 / 重量 / 騎手 / 順位 / 騎乗成績 / レイティング / 五十嵐 京 / 増田 藤 / 楽 永 / 野 今 / 原 藤 / 本紙 / 展開予想 / ダ重巧雨・賞金 特別勝・総賞金 / 厩舎・東西 / 馬主名 / 全成績 / 逃先差追 / クラス成績 ㈹1600着 ㈹1700順 ㈹1800 / 距離別成績 札幌 ダダダ千 千千千七 八七六 / 兄弟馬 / 賞金

賞金
① 3600
② 1400
③ 900
④ 540
⑤ 360

札幌1700メートル (ダ・右)



JRAレコード 1.40.9 ロンドンタウン 57 岩田康 札幌 2017.8.13

レコード 1.40.9 ロンドンタウン 57 岩田康 前半35.9 後半35.6 2017.8.13

オープンダ1700メートル 推定タイム 良 1.42.9 重 1.41.2

データ分析 コース距離 レイティング 12 3 14 12 / 3 8 8 1 / 14 13 5 8 / 4 5 13 5

V作戦 本命 12↔4 / 12↔6 / 4↔6 / 12↔14 小波乱 12↔2 / 4↔14 / 4↔2 / 12↔3 中波乱 4↔3 / 6↔14 / 6↔2 / 14↔2

差し有利

---

14 桃 / 8 13

ゴールドアリュール㊥ ルミエールヴェリテ㊥ コジーン㊥ — **リアンヴェリテ** 鹿牡5 56 国分恭㊹ 3 1 0 0 … 69 … ▲ … 7 … △ … … ▲ … 5050 ⑤ 10946 中竹西 加藤誠 7 2 2 10 / 7 2 0 0 / 2 1 0 1 / 東良3 11.10 観月1600 4 4 9 1 3 / 天ダ1504 57松山 M1111 363-370 1.0 478 逃粘もインテルベリオン / 姉ブリュックベル

トーセンブライト㊥ ゼンノロブロイ㊥ ハイランドピーク 青鹿牡5 56 横山和㊥ 3 4 0 3 … 66 … △ … 8 … △ … … ◎ … … ◎ … … ● … 8460 ⑤ 16792 野中西 ㈱カナヤマ 7 2 2 2 / 2 5 2 0 / 3 2 1 0 / 重東1362 阪神1509 / 弟コパノカーネル

カジノドライブ㊥ ブレンダ㉚ ロックオブジブラルタル㊥ レッドアトゥ 栗牝5 54 福永⑤ 1 0 0 1 … △ 65 … △ … 5 … △ … … △ … 2450 ① 7502 松田国西 ㈱東京HR 5 3 1 8 / 0 0 8 0 / 0 0 0 0 / 重東1365 小倉1445 京良1513 / 兄レッドルグラン

ダイワメジャー㊥ リーゼントロック 黒鹿牡8 56 松岡㊴ 4 3 2 12 … … 68 … … … 4 … △ … … … … … 3990 ◎ 16575 谷西 三浦大輔 6 7 4 29 / 1 10 2 0 / 1 2 2 19 / 重東1382 札重1433 京良1495 / 姉トーセンレディ

スタチューオブリバティ㊥ サングラス 青鹿牡8 56 古川吉㉛ 1 0 0 6 … … 68 … … … 7 … … … … … … … … 3450 ⑤ 12359 矢作西 玉置潔 6 3 2 37 / 4 2 1 2 / 1 0 1 3 / 重東1373 函良1443 阪神1525 / 兄ノッティングボーイ

スタンリーグギャル㊸ ダンスインザダーク㊸ 浦河4・26 冨岡博一 … … 68 … … … 7 … … … … … … … … B … … … … … … … …

札幌11R 【調教注目馬 1 12 7】

6ﾊﾛﾝ 5ﾊﾛﾝ 4ﾊﾛﾝ 3ﾊﾛﾝ 1ﾊﾛﾝ 脚いろ

1 マルターズアポジー〔脚力見せつけ〕(↗)
連対時南W稍 68.7 52.5 38.2 12.1 9 馬なり
前回③北C稍 66.9 52.2 38.4 12.0 8 直強目
助手26美坂良 2回 54.2 38.2 24.6 12.6 馬なり
助手 2美坂良 2回 52.4 36.9 23.9 12.1 馬なり
菱田 8札ダ良 66.8 50.7 36.5 12.5 5 馬なり

抜群の行きっぷり。パワフルな馬体。脚捌きも抜群だっただけに、ダートの適性は十分と思える。どんな走りを見せるか楽しみ。

2 テーオーエナジー〔大型馬でも素軽く〕(→)
連対時栗坂稍 1回 53.3 38.0 24.1 12.0 馬なり
前回⑫栗坂重 1回 53.0 38.4 24.8 12.6 一 杯
助手18函W良 59.4 43.4 14.2 9 馬なり
助手21函W良 55.3 40.0 13.3 5 馬なり
助手24函W良 54.0 39.1 12.7 4 馬なり
助手28函W稍 72.1 55.6 39.7 12.6 3 馬なり
助手31函W良 66.3 51.7 38.3 14.0 9 一 杯
メイショウチタン(二勝)馬なりの外1.6秒追走0.6秒遅れ
助手 4函W良 40.3 12.0 5 馬なり
助手 7函W良 51.9 38.4 12.3 3 強 目

頭の高さは相変わらずだが、馬体はスッキリ見せており、動きも軽快だった。函館入厩後の調整は順調で、予定通りに仕上がる。

3 ドリームキラリ〔反応良化〕(→)
ベスト札ダ良 66.5 52.2 39.0 12.2 8 馬なり
前回②栗坂良 1回 53.1 38.2 24.8 12.2 馬なり
助手 2札ダ良 58.8 42.6 12.7 8 馬なり
助手 4札ダ良 42.1 12.4 8 馬なり
坂井瑠 7札ダ良 64.9 50.8 37.3 11.9 7 直強目
リーゼントロック(古ｵｰﾌﾞ)馬なりの内0.6秒追走1秒先着

1週前は体も動きも少し重く感じたが、今週は随分、引き締まってきた。グンと鋭さが加わり、動きも良化。これなら怖い。

4 モズアトラクション〔丹念な乗り込み〕(→)
ベスト函ダ重 71.3 55.5 41.1 12.6 7 直強目
前回②函ダ重 71.3 55.5 41.1 12.6 7 直強目
助手24函ダ稍 59.2 44.3 14.6 8 馬なり
助手31函ダ稍 71.3 55.8 41.0 12.3 7 一 杯
助手 7函ダ良 72.3 56.5 41.2 12.4 8 馬なり

1周目は軽いキャンターで2周目に時計。この中間も丹念に乗り込まれて、加速もスムーズ。連戦の疲れなく、デキは高値で安定。

5 モルトベーネ〔活気あって〕(→)
ベスト門坂良 36.3 24.3 12.7
前回①門坂良 36.3 24.3 12.7
31門坂良 36.3 24.2 12.4
7門坂良 35.7 23.7 12.1

テンに追走し、掛かり気味に前に出たが、道中は折り合いもついて余裕十分の手応えで併入。叩いて、馬体、動きともにグンと良化。

6 サトノティターン〔仕上がり良好〕(→)
連対時南W良 56.0 40.7 13.1 7 馬なり
前回⑨美坂稍 1回 53.6 38.5 24.6 12.5 強 目
助手18札ダ良 54.9 40.0 12.8 6 馬なり
助手21札ダ良 61.0 44.8 14.3 8 馬なり
助手25札ダ良 53.6 39.2 12.3 7 馬なり
助手28札ダ良 58.3 42.2 13.8 6 馬なり
助手 1札ダ良 68.2 52.2 38.5 11.9 8 一 杯
助手 4札ダ良 60.2 45.1 14.6 8 馬なり
助手 7札ダ良 67.8 52.8 38.2 12.1 6 馬なり
カウディーリョ(古馬2勝)馬なりの内1秒追走同入

前向きさがあり、上々の行きっぷり。しっかりとした脚取りで駆け抜けた。超がつく大型馬だが、体に緩みもない。いい仕上がり。

7 タイムフライヤー〔しぶとさ身につけ〕(→)
ベスト函W稍 72.3 57.5 42.4 13.0 6 馬なり
連対時栗坂良 2回 52.7 38.3 25.2 12.6 一 杯
前回⑧栗坂稍 2回 52.5 37.6 24.1 12.1 一 杯
助手21函W良 71.3 55.7 41.1 12.6 7 馬なり
助手24函W良 70.1 54.8 39.9 12.7 9 馬なり
ロライマ(古馬3勝)一杯の外1.4秒先行同入
助手28函W稍 70.0 55.5 41.7 12.3 8 馬なり
助手31函W良 68.6 53.6 39.6 12.8 8 一 杯
レッドアトゥ(古ｵｰﾌﾞ)一杯の内1.6秒追走3F併0.8秒先着
助手 4函W良 56.5 41.4 12.5 8 馬なり
レッドアトゥ(古ｵｰﾌﾞ)馬なりの外0.5秒先行同入
助手 7函W良 66.2 51.1 37.4 12.2 7 一 杯

道中、飛ばす格好になったが、終いはバテている風でもなく脚を使えた。渋太さが目につき、久々でも動ける態勢にありそう。

8 メイショウスミトモ〔直線の伸び良好〕(→)
ベスト函ダ良 発馬 66.3 52.9 39.9 13.5 6 一 杯
連対時栗坂良 1回 55.8 39.9 25.6 12.7 馬なり
前回④函W稍 71.2 55.6 40.3 12.8 8 強 目
助手28函ダ稍 58.0 42.3 12.6 9 馬なり
助手31函ダ稍 83.0 67.6 52.7 38.1 12.4 6 強 目
助手 4函ダ良 57.9 43.2 13.5 6 馬なり
助手 8函ダ良 86.5 70.2 54.5 39.6 12.1 6 一 杯

折り合いはスムーズ。道中、タメが利いた分、直線でポンと弾けた。馬体の張りも良く見せており、年齢的な衰えは感じさせない。

9 サングラス〔好気配キープ〕(→)
ベスト札ダ良 64.3 50.7 38.3 13.1 6 一 杯
連対時栗坂稍 1回 51.8 38.7 25.9 13.1 馬なり
前回⑤函W稍 69.8 54.8 40.3 13.1 7 末強目
助手24札ダ良 71.2 56.1 42.1 13.1 4 馬なり
助手28札ダ良 59.1 43.0 13.2 5 馬なり
助手31札ダ良 85.2 68.7 54.2 40.3 12.7 6 一 杯
古川吉 7札ダ良 71.4 55.7 40.7 12.5 9 直強目

推進力に溢れる走りで、ゴール前の伸びは上々。馬に活気があり、年齢を感じさせない。

10 リーゼントロック〔内へモタれて〕(→)
ベスト札ダ良 66.8 51.4 38.9 12.5 6 馬なり
連対時栗坂稍 1回 52.3 38.0 24.9 12.5 末強目
前回⑫函W稍 67.9 53.0 38.4 12.5 8 一 杯
中谷 2札ダ良 68.0 53.5 39.5 12.1 8 直一杯
松岡 7札ダ良 66.5 52.3 38.6 12.9 8 馬なり
ドリームキラリ(古ｵｰﾌﾞ)直強目の外0.6秒先行1秒遅れ

内にモタれて追いづらくなったか、無理はしていなかったものの、ち切られてしまう形になった。ひと叩きされたが、良化は案外。

11 レッドアトゥ〔時計平凡も伸び良〕(→)
前回①CW良 81.9 66.3 52.0 38.8 12.7 7 一 杯
助手 5栗坂良 2回 58.6 42.6 27.6 13.7 馬なり
30坂2回 58.8 42.7 13.4なり 併せ 先行同時入線
3坂2回 56.3 40.9 12.7なり 6坂2回 58.3 42.2 12.6なり
助手10CW良 83.3 66.8 52.8 38.8 12.1 7 一 杯
助手13栗坂稍 2回 56.9 41.6 26.8 12.5 馬なり
助手25函W良 69.6 54.6 39.9 13.0 7 馬なり
ハギノエスペラント(二勝)一杯の内1.3秒追走0.4秒先着
助手28函W稍 75.2 59.1 43.8 13.8 8 馬なり
助手31函W良 71.0 54.6 40.4 13.6 9 一 杯
タイムフライヤー(古ｵｰﾌﾞ)一杯の外1.6秒先行3F付0.8秒遅れ
助手 4函W良 56.0 41.1 12.5 7 馬なり
タイムフライヤー(古ｵｰﾌﾞ)馬なりの内0.5秒追走同入
助手 7函W良 70.6 55.2 40.5 12.3 8 馬なり

直前は単走ということもあったが、テンポのいい走りで終いも確かな伸び脚を示せた。中間に負荷もかけられ、態勢は整った感あり。

12 グリム〔時計以上の動き〕(→)
前回①栗坂良 1回 52.1 37.9 24.7 12.2 末強目
助手31函W良 67.6 52.8 39.0 12.4 7 馬なり
ラサーサ(三勝)馬なりの外1.3秒追走同入
助手 4函W良 73.7 57.5 42.1 13.3 7 馬なり
ビービーシャルト(三勝)馬なりの外1.9秒先行0.6秒先着
助手 7函W良 71.5 55.5 40.5 13.0 7 馬なり

遠征直後だけに時計はこれで十分だろう。全身を使ったフォームで躍動感があり、直線の伸び脚にも迫力があった。好状態を保つ。

13 ハイランドピーク〔力強い伸び〕(→)
連対時函W良 67.2 52.6 38.9 13.1 7 馬なり
前回⑥函ダ稍 68.2 52.9 38.0 12.4 6 馬なり
助手17函ダ良 55.8 40.3 12.5 7 馬なり
助手24函ダ稍 66.0 50.5 37.9 12.9 6 末強目
助手31札ダ良 67.7 52.4 38.1 12.3 8 馬なり
助手 7札ダ良 66.2 51.7 37.9 12.3 7 馬なり

力強い脚取りでグイグイと伸びた。黒光りがして馬体も充実。このところ、もうひとつ結果が出ていないが、状態面に不安はない。

14 リアンヴェリテ〔脚取り確か〕(→)
前回①函W稍 70.6 54.8 40.4 13.0 9 馬なり
助手25札ダ良 58.1 42.0 12.7 8 馬なり
助手31札ダ良 67.6 52.4 37.8 12.0 8 馬なり
助手 4札ダ良 60.0 43.3 14.1 8 馬なり
助手 7札ダ良 66.0 51.4 37.5 12.5 8 強 目

中間はダートコースで調整。その分か脚捌きには少し硬さが出てきた。それでも、確かな脚取りで駆け抜けておりデキ落ちはない。

1回札幌 (芝) 逃 先 差 追 (ダ) 逃 先 差 追

1日	A	(良)	−0.5	2	5	6	1	(良)	−0.5	1	4	4	1
2日	A	(良)	−0.5	2	5	4	3	(良)	−0.5	1	7	2	0
3日	A	(良)	−0.7	1	6	6	1	(良)	−0.6	2	4	4	0
4日	A	(良)	−0.7	1	5	6	2	(良)	−0.6	1	5	3	1

【1回札幌】芝Aコース 芝コースの含水率は3日目が午前4時時点でゴール前12.3%、4日目が同12.5%。速い時計が出るコンディション。基本は先行有利だが、差しも利くフェアな馬場。ダートの含水率は3日目がゴール前4.6%、4日目が同3.4%。乾いていたが、開幕週と同様に時計は出やすく、先行型の活躍が目立った。

≪1回札幌開催のデータ≫

◆種牡馬・芝 カッコ内は③着内率
ロードカナロア [4 3 1 7] (53%)
スクリーンヒーロー [1 3 0 5] (44%)
ハーツクライ [2 3 1 9] (40%)
◆種牡馬・ダート カッコ内は③着内率
サウスヴィグラス [4 1 0 3] (66%)
キンシャサノキセキ [1 1 2 3] (33%)
ハーツクライ [0 3 0 3] (33%)
◆ジョッキー・芝 カッコ内は③着内率
C.ルメール [9 3 3 8] (65%)
丹内祐次 [3 3 1 8] (46%)
柴山雄一 [2 0 2 6] (40%)
◆ジョッキー・ダート カッコ内は③着内率
C.ルメール [5 1 1 7] (50%)
古川吉洋 [1 2 0 5] (37%)
菱田裕二 [1 1 1 5] (37%)
(集計期間 2019年7月27日～8月4日)
出走・騎乗回数6回以上、③着内率上位順

8月18日 札幌 札幌記念

〔評価〕17年GIホープフルS覇者。叔父タイムパラドックスならダ適性は高そう。渋化残ると怖い。

○マルターズアポジー
〔菱田騎手〕追い切りは最後まで馬なりでしたし、かなりいい動き。調教の感じからダートも問題なさそう。同型がいますが、自分の競馬をしないと意味がないと思いますし、行くつもりでいます。

〔評価〕ダート調教で好時計と脚力十分。芝並みのダッシュを見せて同型を抑え込めるかが鍵に。

○レッドアトゥ
〔松田国師〕終い重点に追った今週の動きも良かったですし、ここまで十分に調教を積んでこられました。心肺機能が高く、決め脚も備えていますから、勝負どころでいかにロスなく馬群を捌いてこられるかですね。末脚を生かせる展開になれば。

〔評価〕モタれずに運べる右回りでは6戦続けて連対中。重賞初出走だが、前崩れなら善戦以上も。

○ハイランドピーク
〔石井助手〕まだいい時に比べると物足りなさはあるが、追い切りでは楽にタイムが出るように動きは悪くない。前走は最後まで諦めずに走ったように内容も徐々に良くなっている。昨年勝ったこのレースでキッカケを。

〔評価〕前走が②着となら0秒3差。ただ、昨年ほどの勢いはなく、連覇を狙って出走も激変は？

○テーオーエナジー
〔宮助手〕前走はペースが速かったこともありますが、連戦の疲れが溜まっていたのかも。中間はフアンタストに放牧へ。函館入り後は落ち着きがあって食いも旺盛なので調教で、しっかりと負荷をかけられました。小回り向きの器用さがあり、千七もピッタリでしょう。

○モルトベーネ
〔田中淳師〕前走は復調途上の感触だったので心配な面もありましたが、力を見せました。ここに入っても実績は遜色ありません。流れを掴めればチャンスがあるでしょう。

○サングラス
〔廣井助手〕栗東ではピリピリした面を見せるが、札幌に来てからは落ち着いていて気配上々。前走は小回り、距離に対応していい脚。重賞だけど、展開が嵌まれば。

○リーゼントロック
〔田代厩務員〕前走は展開が向かなかったにしてもピリッとしなかった。短期放牧でその時よりいくらか緩さがある感じ。その分がどうかだが、嵌まれば通用する力はある。

【地方騎手紹介】
服部茂史(はっとり たかふみ)
ホッカイドウ競馬所属。1976年3月14日生まれ。94年に中津競馬場でデビュー し、00年にホッカイドウ競馬へ移籍。10～12年はホッカイドウ競馬リーディング獲得。16年、地方競馬通算1500勝を達成。19年は8月9日現在46勝、ホッカイドウ競馬リーディング3位。

前日追い 変り身診断

↗**サングラス** ダート。馬体が引き締まってきて、フットワークも素軽さ十分。

→**タイムフライヤー** ダート。筋肉質の好馬体で、落ち着きも感じられた。

→**テーオーエナジー** 角馬場。太目感のない体つき。毛ヅヤも冴えている。

↗**ドリームキラリ** 角馬場。絞れて体つきが良くなってきた。力は出せそう。

→**ハイランドピーク** ダート。馬体の造りはいいが、走りの推進力が今一歩。

→**マルターズアポジー** ダート。逞しい馬体で、気合もジンワリと乗っている。

→**モズアトラクション** ダート。無駄のない馬体に仕上がり、落ち着きも十分。

→**リアンヴェリテ** 角馬場。キビキビとした動きで、活気があって気配良好。

→**リーゼントロック** ダート。まだ少し馬体が緩く映り、一変まではどうか。

→**レッドアトゥ** 角馬場。引き締まってシャープな体つき。落ち着きもあった。

(10日 札幌)

遠征馬の直前情報

○モルトベーネ
重目残りにもかかわらず、6カ月ぶりの実戦をアッサリと勝ち切るあたりは、さすがの実力馬。

データから推す

【エルムS】指定がない限り、過去10年のデータ参照。

◆**馬齢**：主力は7連対を挙げる5歳と6連対の4歳。6歳は4連対。7歳の連対馬3頭はGI勝ちか、過去のエルムSで③着以内に好走した実績の持ち主だった。8歳以上は連対例なし。

◆**前走着順**：準OP組は前走①着が必須。OP特別組は前走③着以内が望ましい。重賞組の前走着順は不問。前走で芝に出走した馬の好走例はなく、割引が必要。

《結論》前走平安S組は「1 2 0 3」。出走があった年は必ず連対を果たしており軸には6を指名したい。馬券は6から2 3 4 11 12 14へ馬連で流す。(データ室)

2009.9.21	4 7	マチカネニホンバレ	牡4	56	北村宏	1.51.1	2 2 1	②	⑩藤沢和	単勝7	480
新潟 晴・良 14頭	2 3	ネイキッド	牡5	56	赤木	ハナ	4 6 6	⑩	西中竹	馬連3−7	14290
1800芝ｳﾁ(ダ) M	8 14	クリールパッション	牡4	56	津村	1½	6 6 6	⑤	⑩相沢	馬単7→3	23270
2010.9.20	1 1	クリールパッション	牡5	56	津村	1.43.5	7 6 4	②	⑩相沢	単勝1	370
札幌 雨・良 13頭	4 5	オーロマイスター	牡5	56	吉田豊	¾	4 3 2	④	⑩大久洋	馬連1−5	1750
1700芝ｳﾁ(ダ) M	4 4	エーシンモアオバー	牡4	56	四位	1¾	1 1 1	①	西沖	馬単1→5	3020
2011.9.19	4 5	ランフォルセ	牡5	56	横山典	1.44.2	1 1 8 4	①	⑩萩原	単勝5	160
札幌 曇・良 13頭	5 6	オーロマイスター	牡6	59	吉田豊	¾	6 4 2	⑧	⑩大久洋	馬連5−6	2890
1700芝ｳﾁ(ダ) M	6 9	エーシンモアオバー	牡5	56	藤田伸	1¼	1 1 1	③	西沖	馬単5→6	3780
2012.8.25	5 5	ローマンレジェンド	牡4	56	岩田康	1.42.2	6 4 2	①	西藤原英	単勝5	150
札幌 晴・良 11頭	3 11	エスポワールシチー	牡7	59	佐藤哲	クビ	3 2 2	②	西安達	馬連5−11	260
1700芝ｳﾁ(ダ) M	7 8	グランドシチー	牡5	56	丸田	4	10 11 11	⑥	⑩相沢	馬単5→11	390
2013.8.24	8 12	フリートストリート	牡4	56	内田博ﾚｺｰﾄﾞ	1.42.0	2 2 2	③	西角居	単勝12	800
函館 晴・重 13頭	5 6	エーシンモアオバー	牡7	58	岩田康	¾	1 1 1	⑤	西沖	馬連6−12	2950
1700芝ｳﾁ(ダ) M	2 2	ブライトライン	牡4	56	福永	1	3 3 3	①	西鮫島	馬単12→6	6120
2014.7.27	6 8	ローマンレジェンド	牡6	58	岩田康	1.41.9	4 2 2	③	西藤原英	単勝8	520
札幌 雨・不良 13頭	7 10	クリノスターオー	牡4	57	幸	⅞	2 2 1	⑤	西高橋忠	馬連8−10	3410
1700芝ｳﾁ(ダ) M	8 12	インカンテーション	牡4	57	大野	5	5 4 3	⑩	西羽月	馬単8→10	5570
2015.8.16	4 4	ジェベルムーサ	牡5	56	岩田康	1.43.0	10 2 1	②	⑩大竹	単勝4	410
札幌 曇・稍重 13頭	4 5	グレープブランデー	牡7	58	ルメール	クビ	3 3 3	⑤	西安田隆	馬連4−5	1460
1700芝ｳﾁ(ダ) M	6 8	エーシンモアオバー	牡9	58	三浦	1¼	1 1 2	⑦	西沖	馬単4→5	2390
2016.8.14	4 4	リッカルド	騸5	56	黛	1.43.5	6 6 2	⑦	⑩黒岩	単勝4	2850
札幌 晴・良 12頭	8 12	クリノスターオー	牡6	56	幸	クビ	2 2 2	④	西高橋忠	馬連4−12	9660
1700芝ｳﾁ(ダ) M	8 11	モンドクラッセ	牡5	56	柴山	1½	1 1 1	①	⑩清水英	馬単4→12	24260
2017.8.13	2 2	ロンドンタウン	牡4	57	岩田康ﾚｺｰﾄﾞ	1.40.9	4 3 3	④	西牧田	単勝2	1220
札幌 曇・重 14頭	3 4	テイエムジンソク	牡5	56	古川吉	½	2 2 2	①	西木原	馬連2−4	850
1700芝ｳﾁ(ダ) M	3 3	ドリームキラリ	牡5	56	三浦	ハナ	1 1 1	⑧	西矢作	馬単2→4	2900
2018.8.12	5 8	ハイランドピーク	牡4	56	横山和	1.42.0	3 2 2	②	⑩東土田	単勝8	410
札幌 曇・重 14頭	2 2	ドリームキラリ	牡6	56	藤岡佑	1¼	1 1 1	③	西矢作	馬連2−8	1270
1700芝ｳﾁ(ダ) M	3 3	ミツバ	牡6	57	松山	2	13 13 10	①	西加用	馬単8→2	2320

中間は坂路で前走時を上回る迫力ある動きを披露。一発を警戒(松本)

万全を期すため、当日の出走馬、重量、騎手、発走時刻、病気、事故等による出走取消、騎手変更は、JRA発行の出馬表と照合してください

【電車かバスで】
開催日当日の競馬場周辺は、道路が大変混雑いたします。また、駐車場についてもすぐに満車となりがちですので、ご来場の際には電車、バスなどの公共の交通機関をご利用ください